



2024年12月16日

関心のある研究分野

2028年標準総合距離（ODS）テスト条件に適合するゴルフボールの識別マーキング

2023年12月に発表された「標準総合距離（ODS）によるゴルフボールの適合性テストの更新」の決定通知を受けて、R&Aルールズリミテッド（The R&A）と全米ゴルフ協会（USGA）は2028年から始まる施行の計画を進めています。

この施行過程における重要な目標のひとつは、ゴルフボールが更新された標準総合距離（ODS）のテスト条件に適合しているかどうかについての明確な情報をゴルフボール製造業者、ゴルファー、委員会、PGAプロフェッショナル、小売店、その他の利害関係者に対して2028年の移行の前に提供することです。ゴルファーやその他の利害関係者が、製品パッケージからだけでなく、ゴルフボールが適合していることを容易に確認できることが重要です。

したがって、R&AとUSGAは下記の選択肢についてのゴルフボール製造業者や他の利害関係者の考えや意見を把握したいと思えます：

1. 特定された2028年適合識別マーキング

2028年ODSテスト条件に適合するボールとしてリストに掲載されるすべてのゴルフボールに要求される特有（唯一）のマーキングの導入。このマーキングはR&AとUSGAによって規定され、そのサイズと場所を考慮した上で特定されることとなります。

2. 特定された2028年適合識別マーキング（+製造業者の柔軟性）

2028年ODSテスト条件に適合するボールとしてリストに掲載されるすべてのゴルフボールは、R&AとUSGAによって規定される識別の特徴を組み込むという要件を導入。製造業者は、R&AとUSGAの承認を受けることを条件として、規定された識別の特徴を製造業者自身のデザインの中に組み込む柔軟性を持つこととなります。

現時点では、両方の選択肢について、2028年ODSテスト条件に関連する適合ボールリストに収録されるための条件として、そのマーキングが要求されることが見込まれています。

R&AとUSGAはボールが2028年ODSテスト条件に適合しているかどうかについての明確な情報を提供するその他の解決策の検討を続けています。私たちは上記の選択肢に関してのコメント、そしてゴルフボールの適合ステータスに関する明確な情報を提供するという目標に特化したさらなる提案を要請します。

私たちはこの関心のある分野についてのすべての回答を2025年2月14日までに提出してもらうことを求めます。そうした情報のやり取りは R&A Dr Mark Grattan (equipmentstandards@randa.org)宛てにメールで送付してください。

R&AとUSGAは2028年1月の施行に先立って、施行に関するコミュニケーションを提供することに全力を注いでいます。